

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	リーダー業務が、記録等に追われ、十分な介護、観察ができなかったり、リーダー業務が勤務時間内に終了出来ない事が多々ある。	特別な事が無い限り、記録などが時間内に終わり、リーダーとしての心的疲労の軽減に努める また、リーダーが記録だけに没頭せず介護しながら記録できるような業務改善	すべての主たる業務がリーダーの責任のもと行われているため、業務分担すると共に、お互いに助け合い、心的、身体的疲労の軽減に努め、お互いが楽しく介護できる雰囲気にする。	6ヶ月
2	40	寝たっきり入居者で奇声発する事多く、やむなく居室での食事介助中であるが、スタッフが少ない時間帯の食事介助は、他入居者の観察が不十分となり、誤嚥などの異常を早期発見できず、事故などにつながるリスクがある。	奇声あっても、出来るだけリビング内で他入居者の観察をしながら食事介助し、食事の楽しさを味わってもらう。	奇声あるため、他入居者さんの、理解と協力を求め、食事時間の雰囲気が悪くならない様、配慮しながら出来るだけ、リビング内で食事してもらう。又可能な限り、リビングへ誘導し他入居者との人間関係を深めるようにする。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。